

問1	熱帯や亜熱帯の地域において、現地の住民や移民などの安価で豊富な労働力を利用し、カカオ豆や茶、コーヒー豆といった特定の作物を大規模に栽培する大農園を何と呼びますか。最も適切な用語を選択してください。（2017年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. オアシス農業	2. 混合農業	3. ブランテーション	4. 自給用農業
問2	18世紀後半のイギリスにおいて、ワットによる蒸気機関の改良などをきっかけに、手工業から機械を用いた工場での大量生産へと移行し、産業や社会の仕組みが劇的に変化した出来事を何というか、名称を答えなさい。（2017年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 宗教改革	2. 市民革命	3. 農業革命	4. 産業革命
問3	メルカトル図法の地図において、2地点間を直線で結んだ航路（等角航路）と、最短距離である「大圏航路」の関係について述べた文として、正しいものはどれですか。（2018年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. メルカトル図法は面積が正しく表されるため、地図上の直線の長さが実際の最短距離と一致する。	2. メルカトル図法上の直線は大圏航路であり、航空機が燃料を節約するために利用する最短コースである。	3. 大圏航路は常に赤道付近の低緯度を通るため、メルカトル図法では南側に膨らむ曲線として描かれる。	4. 大圏航路は球体上の最短コースであり、メルカトル図法では高緯度側に迂回するような曲線になる。
問4	自然災害による被害が予想される区域や、避難場所・避難経路などの情報を地図上にまとめ、住民の防災意識を高めたり迅速な避難を促したりするために作成される資料を何といいますか。（2016年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. ハザードマップ	2. 観光地図	3. 都市計画図	4. 地形図
問5	1917年から1918年にかけての米価の統計において、150kgあたりの平均相場が20円台から50円付近まで急激に上昇した時期の社会情勢について述べた文として、正しいものはどれですか。（2017年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 生活に困窮した民衆による抗議活動が全国に広がり、当時の寺内正毅内閣が退陣する事態となった	2. 政府は米の価格を安定させるため、農家に対して米の生産を制限する減反政策を初めて実施した	3. 商人による買い占めを防止するため、政府は即座に米の配給制を導入し、価格を戦前の水準まで引き下げた	4. 都市部の労働者による賃上げ要求は沈静化していたが、地方の小作人による暴動が頻発した
問6	滋賀県と奈良県の人口構成と推移を比較した調査において、一方の県では人口減少とともに、70歳代の割合が高い「高齢化」の傾向が顕著に見られました。この傾向が見られる県名と、その県における1998年から2018年にかけての人口推移の説明として正しい組み合わせを選びなさい。（2020年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 滋賀県 — 2000年代前半をピークに減少傾向にある。	2. 奈良県 — 2000年代前半をピークに減少傾向にある。	3. 滋賀県 — 20年前から一貫して高い水準で人口が増加し続けている。	4. 奈良県 — 20年前から一貫して高い水準で人口が増加し続けている。
問7	モンテスキューが著書『法の精神』において「三権分立」の仕組みを唱えた、最も根本的な理由として適切なものはどれですか。（2015年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 政治の意思決定のスピードを速め、行政の効率を上げるため	2. 王にすべての権限を集中させ、国家の秩序を安定させるため	3. 専門的な知識を持つ裁判官が、すべての政治判断を下せるようにするため	4. 権力の集中を防ぎ、国民の自由を保障するため
問8	日本国憲法において、国権の最高機関であり、国の唯一の立法機関と定められている、法律を制定・整備する役割を担う機関はどれですか。（2024年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 国会	2. 内閣	3. 裁判所	4. 会計検査院
問9	7世紀後半、天武天皇の時代に鑄造されたとされる日本最古の銅銭の名称を次の中から選びなさい。かつては708年に発行された和同開珎が最古とされていましたが、飛鳥池遺跡の発掘調査などにより、この貨幣の存在が改めて注目されました。（2023年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 無文銀銭	2. 富本銭	3. 皇朝十二銭	4. 和同開珎
問10	享保の改革で設置された目安箱には、政治への不満だけでなく社会問題への解決策も投じられました。ある医師の投書がきっかけとなり、江戸の貧しい病人を救済するために設立された施設として正しいものはどれですか。（2019年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 閑谷学校	2. 適塾	3. 昌平坂学問所	4. 小石川養生所
問11	東京23区の住宅地の平均価格が約49万円/m ² であるのに対し、周辺の埼玉県や千葉県、神奈川県では20万円/m ² 未満となっています。このような地価の差を背景として、周辺3県から毎日合計240万人以上の人々が東京23区へ流入している状況について説明したものととして、最も適切なものはどれですか。（2017年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 地価の低い周辺の県にオフィスや学校が集中しているため、東京23区から周辺の県へ向かう通勤・通学者の方が多く、昼間人口が減少する。	2. 東京23区と周辺の県での地価の差が縮まっているため、通勤・通学による人口の移動が減少し、昼間人口と夜間人口がほぼ等しくなる。	3. 住宅価格が高い都心部で働くために周辺の県から移住する人が多いため、東京23区の夜間人口が昼間人口を大きく上回る。	4. 住宅価格が高い都心部を避けて周辺の県に住み、そこから通勤・通学する人が多いため、東京23区の昼間人口が夜間人口を大きく上回る。
問12	近年の日本の都市部では、短時間の集中豪雨によって道路や住宅が浸水する「都市型水害」が頻発しています。都市部において、このような水害が起こりやすくなっている主な理由として最も適切な説明はどれですか。（2022年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 都市部周辺で森林の整備が進みすぎた結果、樹木が雨水を蓄える能力が限界に達し、地表を流れる雨水の量が増加したから。	2. 市街地に建設されたダムや遊水地の数が多すぎるため、放流された水が市街地の排水路に逆流して浸水を招いているから。	3. 高層ビルが密集して風通しが悪くなったことで、上空の雨雲が移動できなくなり、特定の地域だけに長時間雨が降り続くから。	4. 地面がアスファルトやコンクリートで覆われている範囲が広いため、雨水が地下にしみ込みにくく、短時間で河川や下水道に水が集中するから。
問13	アンデス山脈の標高が高い地域では、収穫したジャガイモを長期間保存するための伝統的な工夫が見られます。この地域において、保存食を作る際に利用されている特有の自然条件と方法の説明として、最も適切なものはどれですか。（2015年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 昼夜の大きな気温差を利用して、凍結と乾燥を繰り返す。	2. 季節ごとに吹く強い乾燥した風を利用して、短期間で水分を抜く。	3. 一年中安定した低温状態を利用して、地下の穴で冷蔵貯蔵する。	4. 高い湿度と温暖な気候を利用して、微生物による発酵を促す。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 プランテーション	熱帯・亜熱帯地域で、輸出を目的とした特定の農産物を大量に生産する仕組みを指します。かつての植民地支配を背景に発展したものが多く、特定の農産物の輸出に頼りすぎるモノカルチャー経済の原因にもなっています。
問2	答え 4 産業革命	18世紀後半のイギリスでは、石炭を燃料とする蒸気機関が動力源として実用化されたことで、綿織物工業を中心に機械化が進みました。この技術革新は、単なる技術の進歩に留まらず、社会の構造を根本から変える大きな転換点となりました。
問3	答え 4 大圏航路は球体上の最短コースであり、メルカトル図法では高緯度側に迂回するような曲線になる。	メルカトル図法は、高緯度ほど面積や距離が拡大されて表現される特性があります。球面上での最短距離である「大圏航路」をこの地図に投影すると、面積の拡大率が大きい高緯度側を通る曲線として描かれます。一方、地図上の直線は「等角航路」と呼ばれ、目的地までの角度を一定に保って航行する際には便利ですが、距離は最短になりません。
問4	答え 1 ハザードマップ	地震、洪水、火山噴火などの自然災害が発生した際の被害予測を可視化した地図です。これを確認することで、自分の住む場所がどの程度の被害を受ける可能性があるか、どこに避難すべきかを事前に把握することができます。日本では「防災マップ」とも呼ばれます。
問5	答え 1 生活に困窮した民衆による抗議活動が全国に広がり、当時の寺内正毅内閣が退陣する事態となった	当時の統計が示す通り、わずか1年ほどで米価が2倍以上に跳ね上がったことは、一般市民の生活に深刻な打撃を与えました。富山県の漁村の女性たちによる米の移出阻止運動から始まった米騒動は、全国の主要都市や炭鉱へと波及し、政府は軍隊を動員してこれを鎮圧しました。この騒動の責任を取って寺内正毅内閣は総辞職し、その後の原敬による本格的な政党内閣の誕生へとつながっていきました。
問6	答え 2 奈良県 — 2000年代前半をピークに減少傾向にある。	奈良県では1998年から2018年の統計において、2000年代前半に人口のピークを迎えた後に減少へと転じています。人口構成比においても、滋賀県が40歳代に厚みがあるのに対し、奈良県は70歳代の層が厚くなっており、高齢化が進んでいる状況が示されています。これに対し、滋賀県は同期間において人口増加を維持しています。
問7	答え 4 権力の集中を防ぎ、国民の自由を保障するため	絶対王政の時代において、国王などの特定の権力者がすべての権利を握ることは、国民への弾圧につながりやすいという課題がありました。モンテスキューは、権力そのものを分割し、互いにチェック機能を働かせることが、個人の権利と自由を守るための制度的保障になると説きました。これが現代の民主政治における権力分立の理論的支柱となっています。
問8	答え 1 国会	日本国憲法第41条に基づき、国民から直接選出された議員で構成される国会が、国の唯一の立法機関としての役割を担います。主権者である国民の意思を反映し、社会のルールである法律を定めることで、国民の権利を保障する重要な責務を負っています。
問9	答え 2 富本銭	奈良県の飛鳥池遺跡などで大量に出土したことにより、それまで最古の貨幣と考えられていた和同開珎（708年発行）よりも古い683年頃に、天武天皇によってつくられたことが判明しました。表面には「富」と「本」の文字が記されています。当時の律令国家としての体制を整える一環として、また呪術的な目的も含めて鑄造されたと考えられています。
問10	答え 4 小石川養生所	目安箱に寄せられた医師・小川笙船の提案を受け、徳川吉宗は小石川養生所を設立しました。これは、貧困により医療を受けられない人々を救済するための公立の医療施設であり、目安箱が実際に庶民の声を政治に反映させる役割を果たしていた具体例の一つです。
問11	答え 4 住宅価格が高い都心部を避けて周辺の県に住み、そこから通勤・通学する人が多いため、東京23区の昼間人口が夜間人口を大きく上回る。	東京23区は地価が非常に高いため、居住地を地価の安い周辺の県に求める「ドーナツ化現象」が見られます。その結果、埼玉県から約86万人、千葉県から約72万人、神奈川県から約90万人といった大規模な人口流入が毎日発生し、昼間人口が夜間人口の約130%に達するという構造になっています。このような都市の機能や住宅事情に伴う人口移動は、都市地理学における重要な特徴です。
問12	答え 4 地面がアスファルトやコンクリートで覆われている範囲が広いため、雨水が地下にしみ込みにくく、短時間で河川や下水道に水が集中するから。	都市部では宅地開発や道路整備が進み、地表の多くがアスファルトやコンクリートで固められています。これにより、森林や田畑のような「雨水を一時的に蓄え、地下に浸透させる機能」が失われています。その結果、降った雨が短時間で一気に下水道や周辺の河川へ流れ込み、その排水能力や許容量を超えてしまうことが、都市型水害の大きな要因となっています。
問13	答え 1 昼夜の大きな気温差を利用して、凍結と乾燥を繰り返す。	高山地域では、夜間の氷点下になる寒さでジャガイモの中の水分を凍らせ、日中の強い日差しでその水分を蒸発（昇華）させるという工程を繰り返すことで、水分を抜いた保存食（チューニョ）が作られます。これは、電力を使わずに自然の気候を巧みに利用した知恵といえます。